

団体名	連絡先 TEL : 098-997-3663
糸満市立喜屋武こども園	Eメール: <a href="mailto:kyankodomoen@city.itoman.lg.jp">kyankodomoen@city.itoman.lg.jp</a>

## 1 実践事項 (①)

## 「滑らかな幼小接続を目指して」

## 2 実践内容

## ○合同研修会（情報交換会）の実施

- ・ 1年生の授業参観を行い、参観後に入学後の育ちや園生活での様子などの情報交換を行う。
- ・ 喜屋武小学校とオンラインにて、園長講話より環境を通じた教育保育を説明、学びや育ち、幼児期の発達について伝え、幼小接続への理解を深める。

## ○公開保育

- ・ 市内の幼小各施設を対象に公開保育を行い、その後の協議会で「主体的な活動だと思われる育ちや学びの場面」「主体的な学びを支える環境や援助の工夫」をグループワークにて話し合い、今後の保育実践につなげるようにした。

## ○小学校との交流活動

- ・ 各学年とDVDを通じた絵本の読み聞かせ交流や七夕交流、レク交流、終業式参加等を行い、小学生に親しみ憧れ就学への期待を持つ。

## 3 説明資料



絵本の絵本の読み聞かせ



レク交流で縄跳びの跳び方を教えてもらう。



小学校の音楽発表会



幼小合同研修会

## 4 成果

- コロナ禍の中、交流の持ち方を工夫することで、小学生に親しみ優しさに触れることができた。また、小学生との交流をきっかけに興味を持ち遊びに取り入れて遊び込む姿が見られた。
- 幼小合同研修会（オンライン）では、園での遊びを通じた学びや子どもの育ちの連続性について話し合い、育ちのつながりを確認することができた。
- 小学校の2学期終業式に参加することで、小学校の雰囲気を感じ、学校生活のイメージをもつことができた。

## 5 課題

- 幼小交流の際、互いにねらいをしっかりと捉えることができるよう話し合い、計画案を作成する。